

【コンクリートの品質管理を自動で行うことが出来る技術】

小樽開発建設部

R 7 年 8 月 2 5 日作成

注意: マッチング成立時には現場試行調査及び発注者指定での活用することを前提としております。

1. 技術を求める背景

【背景】

コンクリートを使用する現場において、コンクリートの品質試験を打設毎に実施している。

品質試験は、専門業者に試験を依頼しスランプ試験、空気量試験、塩化物総量規制、単位水量試験を行っている。

道路橋床版においては、スランプ試験を全台数実施している。

品質試験を自動的に管理することが出来れば、精度向上と省人化が達成出来る。

2-1. 求める技術とスペック

- ・求める技術

各試験毎に適した管理を行うことが出来る技術

試験結果を自動保存し、品質管理帳票を作成出来る技術

- ・技術に求めるスペック

現場到着時にコンクリート運搬車両内でスランプ、空気量、塩化物総量、単位水量を測定

測定した結果を品質管理帳票へ自動保存

- ・提供企業に求められることが想定される作業規模

スランプ試験、空気量試験、塩化物総量規制、単位水量試験を全台数測定可能

- ・装置に求める要件

なし

- ・スケジュール

R8年度内に開始できること

本案件において、全工程の一部の解決に資する提案でもエントリー可能ですか

可・不可】

2-2. 求める技術とスペック

写真・図 等 資料・イメージ

コンクリートの品質試験を自動測定する

スランプ試験



空気量試験



単位水量試験



塩化物総量規制



3. 提案にあたっての条件

●mustの条件

- ・ J I S による試験方法の代替となり得る技術であること。
- ・ 試験結果を自動保存し、品質管理帳票を作成出来ること。

●mustではないが、望ましいまたは期待する条件

- ・ トラブル発生時には、現場職員が対応出来るシンプルなシステムが望ましい。

●必ず不可とする条件

- ・ J I S による試験方法の代替とならないものは対象外。

4. 留意点

- その他、案件に関する前提条件や留意点、提案企業に提案書に記載して欲しい事項があればご記載ください。
特になし。